

沖縄小規模離島生活基盤整備推進事業費（内閣府政策統括官（沖縄政策担当））

令和3年度予算額 **10.7億円**
（2年度予算額 10.7億円）

事業概要・目的

○1 海底送電ケーブルの整備

(1) 通常通信線内包型

海底送電ケーブル以外に安定的な電力供給手段がない小規模離島を結ぶ15区間を対象に、電気事業者の行う海底送電ケーブルの整備費用の一部を補助します。

（補助率：2/3（送電ケーブル、通常通信線））

(2) 光ファイバー通信線内包型

上記15区間のうち光ファイバー通信ケーブル未整備の6区間を対象に、光ファイバー通信線の空き容量を自治体に貸し付ける場合に、電気事業者の行う海底送電ケーブル（光ファイバー通信線内包型）の整備費用の一部を補助します。

（補助率：2/3（送電ケーブル）、10/10（光ファイバー通信線））

○2 超高速ブロードバンド環境の整備

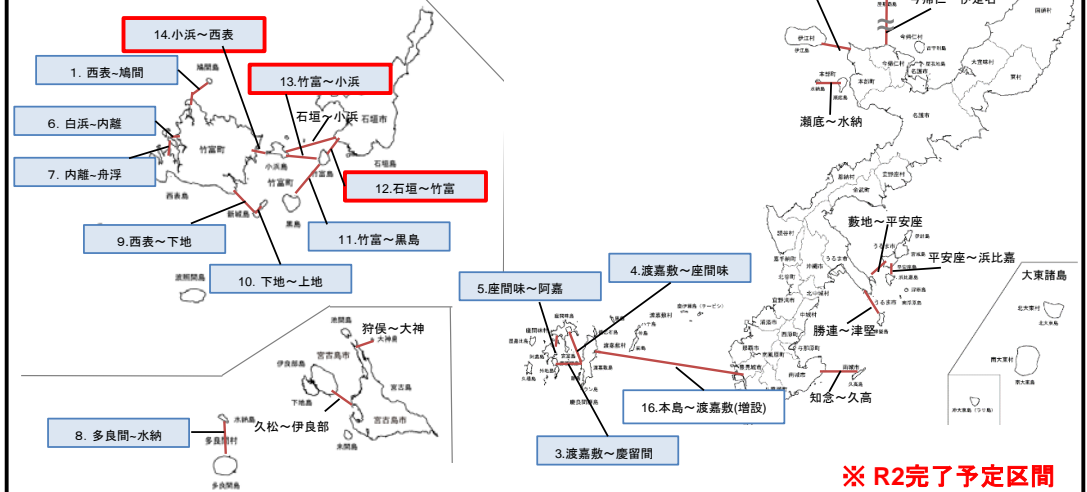
1(2)の整備に伴い、自治体が地域内の各世帯への通信環境の整備を行う場合に補助します。

（補助率：10/10）

事業イメージ・具体例

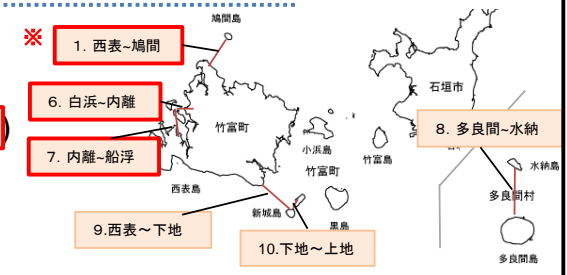
○1(1) 対象15区間

（令和3年度までに完了予定 **4区間**）



○1(2) 対象6区間

（令和3年度までに完了予定 **3区間**）



資金の流れ



期待される効果

- 県内電気料金の本土との乖離拡大が抑制されます。
- 離島住民の生活基盤の効率的整備が推進されます。